



【戦評シート】

平成 17年 5月 4日(水)	協会名： 能代市 バスケットボール協会
場 所：能代市総合体育館	記入者：大山 正道
チームA 新潟商業 69	チームB 岡山県選抜 70

スターター	チームA： 4 5 10 11 12	チームB： 4 5 10 15 17
ディフェンス (試合開始時)	チームA： マンツーマン ゾーン(2-1-2) その他()	チームB： マンツーマン ゾーン(2-1-2) その他()

両チームともマンツーマンディフェンスで試合がスタートする。試合序盤は一進一退の攻防が続く。新潟商業が 小林や 田中の3Pで得点すれば、岡山県選抜は 竹原の個人技や ポールブノアジャイの高さを生かした攻撃で得点し、残り5分のところで11 - 10の岡山県選抜1点リードとなる。ここから少し抜けたのが岡山県選抜で 竹原のゴール下や 藤井の速攻で連続得点をする。新潟商業は残り2:12のところでタイムアウトを取るが、結局岡山選抜24 - 19の5点リードで第1Qは終わる。

第2Qもお互いに一歩も引かない戦いが続く。岡山県選抜が ポールブノアジャイのジャンプシュートやブロックショットを見せれば、新潟商業も 小林のポストプレーや 坂上の3Pで対抗し、残り5分で34 - 28と岡山県選抜のリードのまま進む。ここから新潟商業は持ち前のスピードを生かした攻撃を出し、ペースをにぎる。そして残り1:58には 小林の3Pでついに逆転する。ここからも新潟商業は走り続けて42 - 36と新潟商業の6点リードで前半を終える。

第3Qの立ち上がり新潟商業はスピードを生かした攻撃をなかなか出せない。この間に岡山県選抜は 平石のジャンプシュートなどでギリギリと差を詰めていき、残り3:00には47 - 47の同点に追いつく。そして第3Qは52 - 51と新潟商業の1点リードで終わる。

第4Qの立ち上がりで岡山選抜は 藤井のジャンプシュートでいきなり逆転したかと思えば、新潟商業も 坂上が岡山県選抜の ポールブノアジャイをフェイントでかわしてゴール下を決めるなど一進一退の攻防が続く。しかし新潟商業は第3Qと同じくスピードを生かせず、岡山県選抜が少しずつ差を広げていく。残り4:32岡山県選抜 藤井の速攻で63 - 56と7点差をつけられたところで、新潟商業はタイムアウトを取る。ここから新潟商業の反撃が始まり、残り2:18のところで65 - 65の同点に追いつき、さらに残り1:06のところで 小林のゴール下で69 - 67と逆転に成功する。しかしすかさず岡山県選抜も残り32秒のところで 藤井がゴール下のシュートを決め、さらにフリースローを得る。これを確実に決めた岡山県選抜はディフェンスを固め1点差を守りきった。最後の1秒まで目が離せない好ゲームであった。

注意：文面には試合内容のみご記入下さい。